



報道発表資料の配付日時 2月19日(金) 13時30分

発表項目 (行事名)	令和2年度(2020年度)「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」受賞者決定のお知らせ		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道内において、地域の子育て支援活動に意欲的に取り組む団体、企業又は個人を表彰する「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」の令和2年度(2020年度)受賞者が決定しました。</p> <p>受賞者の取組は、身近な子育て支援のモデルとして、道の広報媒体により広く紹介していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 応募総数 12件 ○ 選考方法 北海道子どもの未来づくり審議会委員及び特別委員からなる評価検討会を設置し、審査の上、知事が4者を決定しました。 ○ 受賞者 <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人 ワーカーズ・コレクティブ ちいさなおうち ・読み聞かせボランティア にじいろ ・市民ボランティア団体 WEWとかち ・NPO法人 くしろ子ども未来塾 ○ 受賞者の活動内容 別添資料のとおり ○ 贈呈式 新型コロナウイルス感染症感染防止対策の観点から中止し、賞状及び副賞(楯及び絵本)の授与は郵送により行う予定です。 なお、副賞の絵本については、北海道との包括連携協定企業である株式会社三省堂書店から寄贈されます。 		
参考	受賞者の取組は他の団体等の模範となるようなものであり、また、 <u>地域</u> の子どもや子育て家庭に対し広く貢献しているものです。		

報道(取材)に当たって	民間における創意工夫ある子育て支援の取組を推進し、地域全体で子育てを支援する気運の醸成を図るに当たり、広く道民への周知をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課企画調整係 課長補佐 寄木 幸 TEL: 011-231-4111 (内線25-753) 011-204-5235 (ダイヤルイン)		
-------------	--	--	--

受賞団体の概要

部門	受賞者
<p>団体</p>	<p>NPO法人 ワーカーズ・コレクティブ ちいさなおうち（札幌市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開始時期：平成18年8月（週5回実施） ・ 誰もが安心して地域で暮らすことができるように、「孤独や不安を抱える人の居場所を作りたい」という思いから、活動を開始。その後、子育てひろばや一時保育のほか、就園前の集団保育として人気の幼児クラブや「カフェタイム」と称した母親たちが気軽に通える居場所を提供するなど、多種多様なニーズに応えてきた。 <p>地域の母親同士の交流等を通じて、子育て世代の母親が安心できる居場所づくりを目指している。</p>
<p>団体</p>	<p>読み聞かせボランティア にじいろ（札幌市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開始時期：平成18年7月（年50回実施） ・ 「すべての子どもたちに本の楽しさを伝えたい」という思いから活動を開始。にじいろの読み聞かせは、独自のてづくりロールシアターや仕掛け絵本等に、ピアノの演奏を加えるなど、子どもたちが絵本の世界を楽しみながら、聞く幸せが感じられるよう創意工夫に富んだものとなっている。 <p>現在は、「絵本から始める子どもの明るい未来づくり」を目標に、子育て中のお父さんやお母さんを応援する活動を続けながら、読書推進活動（高校生から小学生に対する読み聞かせ）も行っている。</p>
<p>団体</p>	<p>市民ボランティア団体 WEWとかち（帯広市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成20年4月（週7回実施） ・ 「おびひろ青年塾」や「不登校を語る会時塾」を前身に、「帯広にサポステを創る会」を発足。その後、困難な状況の子どもたちの力になりたいとの思いから、学習支援の居場所「歩々」や「帯広子ども食堂」など様々な事業を立ち上げ、地域一体となって、就学から就労まで子どもたちの成長を支援する活動を行ってきた。 <p>現在では、芽室町の子どもの居場所事業を受託するまでになり、家庭、学校以外の第3の居場所として機能するなど、十勝地方に支援の輪を広げている。</p>
<p>団体</p>	<p>NPO法人 くしろ子ども未来塾（釧路市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成24年3月（月1回実施） ・ 家庭の経済力に関係なく、子どもたちが好きなことを学べる場所を提供することで、子どもたちに学ぶ楽しさや挑戦する意欲を育てたいとの思いから、活動を開始。 <p>広い空間で22の講座を同時に開催することにより、子どもたちの興味関心を引き出すとともに、「学びのはしご」を可能にさせている。</p> <p>習い事のデパートにも例えられる活動内容は、釧路市内外の教育機関や行政組織からも高く評価されている。</p>